

消防団の力向上モデル事業

成果報告書

柏崎市消防本部

令和5（2023）年2月28日

1 目的

当市の人口は、平成27（2015）年86,833人（平成27年国勢調査による人口）から令和2（2020）年81,526人（令和2年国勢調査による人口）まで年平均約1,000人減となり、人口減少が急激に進行している。このような中、消防団員においても団員数は減少傾向にあり、地域防災力の維持・向上を目指し、消防団の存在意義や役割、やりがいなどが伝わるような広報を展開し、加入促進を図るもの。

2 事業内容

柏崎市公式 YouTube チャンネルを活用し、柏崎市消防団員の声や活動動画を通して、消防団の必要性、重要性を幅広く地域住民に発信する。

3 実施期間

令和4（2022）年6月17日から令和5（2023）年3月3日まで
（動画制作から柏崎市公式 YouTube チャンネル投稿まで）

4 実施体制

- (1) 動画撮影 柏崎市消防本部・署
- (2) 動画制作 アザミデザイン（再委託業者）

5 取組実績

(1) 動画撮影

No.	実施日	訓練・演習等	参加団員
1	R4 6/14～16	えんま市警備	103人
2	6/19	水害対応総合訓練・水防訓練	72人
3	6/26	柏崎市消防団消防研究大会	231人
4	7/17	北部方面隊連合演習	103人
5	7/24・30・8/7 8/27～29	第1回・2回応急手当普及員講習	21人
6	9/11・25	第1回新任消防団員研修	79人
7	10/16	消防団員実技研修	83人
8	10/23	第5回秋の収穫祭での防火広報	4人
9	10/26	新潟県原子力防災訓練	52人
10	11/27	第2回新任消防団員研修（普通救命講習）	33人
11	11/29	消防団長「柏崎フリーペーパー」取材	1人
12	12/4	ラッパ隊訓練	18人
13	12/7	FMピッカラ学生消防隊取材	4人

14	R5 1/8	令和 5 年消防出初め式	666 人
15	1/11	女性消防隊インタビュー取材	1 人
合 計			1,471 人

(2) 柏崎市公式 YouTube チャンネル投稿動画

<p>守りたい編 https://youtu.be/kNOWqHGqizE</p>  <p>〈タイトル〉【柏崎市消防団】消防団って何するの？『守りたい』【インタビュー】</p>	<p>女性消防隊編 https://youtu.be/yOI3QqS9YtU</p>  <p>タイトル【柏崎市消防団】消防団は男だけじゃない！『女性消防隊』【インタビュー】</p>
<p>学生消防隊編 https://youtu.be/c6j4ey6F4y4</p>  <p>〈タイトル〉【柏崎市消防団】学生でも消防団に入れるの？『学生消防隊』【インタビュー】</p>	<p>ラッパ隊編 https://youtu.be/qMlvuW9IPUA</p>  <p>タイトル【柏崎市消防団】楽器のことならお任せを！『ラッパ隊』【インタビュー】</p>

動画 QR コード

			
守りたい編	女性消防隊編	学生消防隊編	ラッパ隊編

6 得られた成果

柏崎市公式 YouTube チャンネルを活用し、多くの市民に柏崎市消防団員の声を発信できたことで、消防団のイメージアップに繋がり、消防団員の加入促進が期待できる。

また動画制作に伴い、1,471 人の在籍消防団員が撮影に協力したことで自らの存在意義や役割を再認識し、柏崎市消防団全体のモチベーション向上に寄与した。

7 目標の達成状況

指 標	単 位	目標値	実 績
動画制作	本	5 本	4 本
動画視聴	視聴回数	5,000 回	1,800 回 (R5.2.28 現在)
人口千人当たりの消防団員数	数値	17.0 人	16.82 人 (R5.1.31 現在)

8 成果の公表に係る情報等

本報告書及び本事業で制作した動画を当市ホームページに掲載する。

9 今後の課題

幅広い年齢層が利用している YouTube は有効的な広報ツールであり、今後も動画投稿を継続する必要がある。新入団員から入団に至った経緯の統計調査により費用対効果の検証を実施するとともに、YouTube アナリティクスデータを活用し、動画撮影及び制作等のスキルアップを図り、様々な動画を展開していくことが重要である。